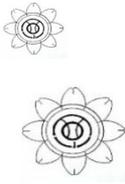


歯車

今年
西里小創立150周年



河北町立西里小学校学校便り

発行：校長 齋藤 恒治

令和7年8月29日

nishizato



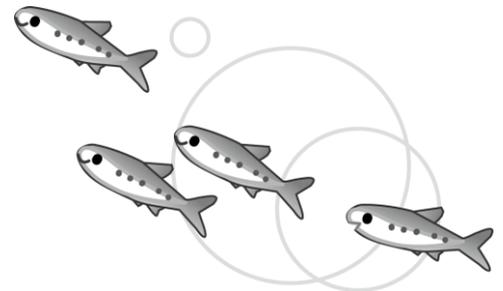
ここを読み取っていただくと、ホームページをご覧いただけます。

2学期のスタートにあたって、 みんなで作る明るく、楽しい学校を

31日間の長い夏休みが終わって、いよいよ2学期がはじまりました。

今年の夏も、とても暑い日が続き「猛暑」という言葉が、「当たり前」のような感覚になってしまったようです。子ども達は家族とでかけたり、一緒にすごしたり、宿題をがんばったり……それぞれの充実した夏をすごしたのではないのでしょうか。

2学期のスタートにあたって、次のようなことを大切にしたいと考えています。



(始業式校長の話より)

☆2学期の見通しをもってスタートしよう。

学校が始まって、まだまだ暑い日が続く。少し先のことを思い出すと、2学期が終わる頃には、冬が訪れ、息が白くなり、雪が降っているかもしれない。わずか数か月で自然は大きく変わる。同じように、みなさんもこの2学期できっと大きく成長できる。

夏のなごりがのこる8月ですが、雪がふるころには、きっとみなさんの心もたくましくなっているでしょう。

☆今年が創立150周年の特別な年を大切にしよう。

ちょうど1か月前、西里小学校150周年記念夏まつりが行われた。地域の多くの人が集まり、にぎやかで楽しいひとときとなった。花火も美しかった。

地域の方々は、みなさんが元気に楽しんでいる姿を見て、とても喜んでおられた。西里小ができて150年。これまで地域の人々が学校を支え続けてきてくれた。そして今も、「明るく楽しく学ぶ姿を見るのが一番うれしい」と思ってくださっている。今日からまた、新しい一歩をふみ出そう。元気に、前向きに、楽しくすごしていこう。みなさんが、にこにこ笑顔でがんばっている姿を、みんなが楽しみにしている。

☆3つのキーワードで自分を高めていこう。

2学期をどう過ごすかについて、「自分ごと」「自分から」「仲間と」の3つのキーワードで。「自分ごと」。クラスや友だちのことを他人事せず、「もし自分だったら」と考えることで、成長のきっかけが見えてくる。

「自分から」。言われて動くのではなく、自分からあいさつし、学び、行動することで、自分もまわりもよい方向に変わっていく。

「仲間と」。行事などで協力し合う中で、意見の違いや困難もあるが、仲間と力を合わせて進むことで、大きな達成感が得られる。

この3つを意識して過ごすことで、きっと自分の成長を実感できる2学期になる。

2学期、明るく、元気に、楽しく取り組んでいきます。

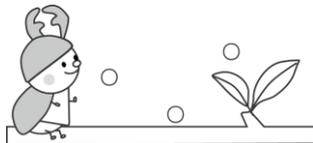
夏休みの取り組みの中から

たくさんの夏休みの取り組みの中の一例を掲載いたします。子ども達の純粋な気づき、思いがあらわれていました。



9月の予定

- | | |
|----------------|-----------------------|
| 1 (月) 職員会議 | 18 (木) |
| 5 (金) 児童委員会 | ~19 (金) 6年修学旅行 (福島方面) |
| 9 (火) 芸術鑑賞教室 | 19 (金) 5年稲刈り (予定) |
| 10 (水) 校内授業研究会 | 22 (水) 3年校外学習 |
| 11 (木) 就学時健康診断 | 23 (火) 秋分の日 |
| 12 (金) クラブ③ | 24 (水) 県美展鑑賞 |
| 15 (月) 敬老の日 | 25 (木) 150周年実行委員会 |
| | 26 (金) 児童委員会 |
| | 30 (火) 6年校外学習 |



お知らせ

次回、9月発行分より地区ごとの回覧となります。町すべての学校で、同様の対応となります。

なお、西里小学校ホームページ上にも掲載します。また、ダウンロードの上印刷していただくこともできますので、ご理解のほどよろしくお願いいたします。